

飯塚

事件を 考える

DNA冤罪？ もう一つの足利事件



徳田靖之氏 飯塚事件弁護団共同代表 弁護士
1944年 大分県別府市生まれ。多くの医療過誤事件を手掛け、とくに薬害エイズ訴訟、ハンセン病訴訟などの弁護団のリーダーとして活躍する。

開催日：2010年9月11日(土)

時間：18:30~20:30

場所：沼津労政会館 第1会議室

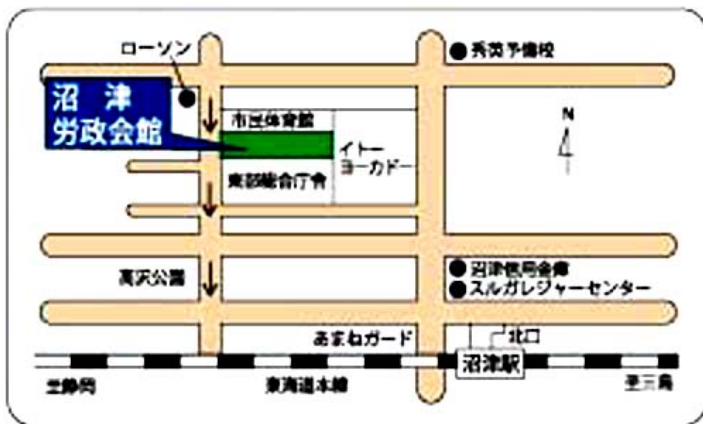
(定員 100名)

沼津市高島本町1-3

JR沼津駅北口より徒歩10分

(静岡県東部総合庁舎北側)

参加費：500円



足利事件はDNA鑑定の誤りが認められ再審の結果、完全無罪となりました。ほぼ同時期に福岡県で発生した、小学1年生の女儿2人が殺害された飯塚事件も、同じ手法で行なわれたDNA鑑定が重要な証拠となり死刑が確定、2008年10月に執行されてしまいました。

犯人とされた久間さんは、捜査・裁判で一貫して容疑を否認し、再審請求準備中でした。足利事件と同じく、誤ったDNA鑑定による冤罪の可能性が指摘されています。もしもあなたが裁判員に選ばれたら、この事件をどのように考えますか？

弁護団の共同代表である徳田弁護士のお話を聞き、この事件の経過と問題点を振り返るとともに、冤罪事件の多発する理由なども含め皆で考えていきたいと思ひます。

どうぞご参加ください。

主催 (社)アムネスティ・インターナショナル日本 第20(静岡)グループ

共催 日本国民救援会静岡県本部沼津支部

後援 毎日新聞静岡支局 朝日新聞静岡総局 読売新聞静岡支局 沼津朝日新聞社

K-MIX NHK静岡放送局 Fm Haro! 静岡朝日テレビ

静岡県ボランティア協会 袴田巖さんを救援する清水・静岡市民の会 (順不同)

お問合わせ 坂本 TEL 0547-59-4810 (17:30~22:30)

牧 TEL 090-7039-4505